



第56期中間決算資料

平成18年1月中間期



株式会社イチヤ
(9968)



■ 当社の概要 ■ (平成18年1月31日現在)

- 社名 株式会社イチヤ (ICHIYA CO.,LTD.)
- 創業 1947年(昭和22年)3月
- 設立 1952年(昭和27年)6月24日
- 本店 高知県高知市帯屋町一丁目10番18号
- 代表者 代表取締役社長 吉岡公和
- 資本金 8,648百万円
- 発行済株式の総数 1,034,760,884株
- 決算期 7月31日
- 店舗 9店舗(直営)
- 従業員 19名(パートタイマー除く)

■ 関係会社 ■ （平成18年1月31日現在）

	連結子会社			持分法適用関連会社		
会社名	(株)インターネットスーパー	(株)VOUS		(有)カーサ	(株)アール・ティー・シー・マネージメント	(株)サハゾロト
			(株)セレスト			
所在地	高知県高知市	東京都港区	東京都港区	高知県高知市	大阪府堺市	ロシア連邦サハ共和国
出資比率 (%)	100	50	(株)VOUS100% 子会社	100	34	50
事業概要	インターネット ショッピングモー ルの運営(開設準 備中)	美容サロンの 経営	レストランウェディ ングの企画・運営	広告代理業お よびペット霊園 事業	不動産業	ロシア連邦サハ 共和国における 金の採掘事業
決算期	7月	6月	7月	7月	3月	12月

■ 平成18年1月中間期連結決算の概要 ■

- 衣料事業は、新たな取り組みとして、既存店舗をリニューアルし、体の大きな方の紳士服専門店「キングセレクト」をオープンし、現在好調に推移しております。
- 飲食事業は、季節メニューの開発や肉類のロス管理を行い集客向上ならびに粗利益の改善に努めた結果、売上高は順調に推移したものの食材価格の上昇を吸収するには至りませんでした。
- 不動産事業は、賃貸中心でしたが、大阪府堺市に分譲用土地を仕入れており下期後半より分譲開始できる見込みであります。
- 投資事業は、短期運用目的の有価証券投資により有価証券運用益を獲得することができました。
- ブライダル事業は、今期より連結子会社となった(株)VOUSの子会社(株)セレストがレストランウェディング事業を行っております。
- これらの結果、売上高1,239百万円(前年同期比263.6%増)、経常利益203百万円(前年同期経常損失276百万円)と躍進することができました。また、中間純損失につきましては、当連結会計年度より適用となる減損会計等により、特別損失を計上したことにより、中間純損失533百万円(前年同期中間純損失655百万円)となりました。

■ 平成18年1月中間期 連結貸借対照表 ■

(1) 資産

(単位：千円)

科目	平成16年1月 中間期	平成17年1月 中間期	平成18年1月 中間期	前年 同期比	備考
流動資産	519,376	423,299	7,510,442	1774.3%	現預金及び販売用不動産の増加
固定資産	2,438,097	2,506,472	2,215,164	88.4%	
有形固定資産	1,855,598	1,811,738	1,324,024	73.1%	減損会計適用に伴う減少
無形固定資産	11,190	93,886	231,637	246.7%	ソフトウェアの増加
投資その他の資産	571,308	600,847	659,501	109.8%	
繰延資産	—	478	353	73.8%	
資産合計	2,957,474	2,930,250	9,725,960	331.9%	

(2) 負債・資本

(単位：千円)

科目	平成16年1月 中間期	平成17年1月 中間期	平成18年1月 中間期	前年 同期比	備考
負債の部	1,831,567	1,379,302	174,558	12.7%	
流動負債	1,337,988	1,072,058	141,118	13.2%	短期借入金返済による減少
固定負債	493,579	307,244	33,440	10.9%	長期借入金返済による減少
少数株主持分	—	—	13,594	—	
資本の部	1,125,906	1,550,948	9,537,808	615.0%	新株予約権の権利行使に伴う資本金等増加
負債、少数株主持分 及び資本合計	2,957,474	2,930,250	9,725,960	331.9%	

■ 平成18年1月中間期 連結損益計算書 ■

(単位：千円)

科目	平成16年1月 中間期	平成17年1月 中間期	平成18年1月 中間期	前年 同期比	備考
売上	409,670	340,940	1,239,686	363.6%	投資・ブライダル事業の貢献
売上総利益	188,475	151,482	910,924	601.3%	〃
販売費一般管理費	357,056	418,570	698,352	166.8%	株主数増加に伴う管理費用増加
営業利益	△ 168,580	△ 267,088	212,572	—	
営業外収益	9,363	7,854	8,413	107.1%	
営業外費用	40,504	16,981	17,747	104.5%	
経常利益	△ 199,721	△ 276,215	203,238	—	
特別利益	51,989	—	22,500	—	
特別損失	203,974	376,844	762,603	202.4%	減損損失計上（664百万円）
税引前中間純利益	△ 351,706	△ 653,060	△ 536,864	—	
法人税等	3,540	2,443	3,894	159.4%	
少数株主損失	—	—	7,272	—	連結子会社増加による
中間純利益	△ 355,246	△ 655,503	△ 533,485	—	

■ 平成18年1月中間期連結キャッシュフローの状況 ■

(単位：千円)

	平成16年 1 月 中間期	平成17年 1 月 中間期	平成18年 1 月 中間期	前年同期比	増減額
営業活動による キャッシュフロー	△ 227,037	△ 267,254	△ 484,108	—	△ 216,854
投資活動による キャッシュフロー	△ 49,161	△ 119,147	△ 478,469	—	△ 359,322
財務活動による キャッシュフロー	364,002	269,281	5,857,593	2175.3%	5,588,312
現金及び現金同等 物の中間残高	224,183	232,718	6,148,616	2642.1%	5,915,898

<主な増減要因>

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
営業活動の結果使用した資金は484百万円(前年同期267百万円の使用)となりました。これは主に販売用不動産の仕入による支出651百万円によるものであります。
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
投資活動の結果使用した資金は478百万円(前年同期119百万円の使用)となりました。これは主に無形固定資産取得による支出202百万円、関係会社株式の取得による支出214百万円によるものであります。
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
財務活動の結果獲得した資金は5,857百万円(前年同期269百万円の獲得)となりました。これは主に株式の発行による収入6,962百万円と短期借入金返済による支出740百万円、長期借入金返済による支出364百万円によるものであります。

■ 平成18年1月中間期 個別貸借対照表 ■

(1) 資産

(単位：千円)

科目	平成16年1月 中間期	平成17年1月 中間期	平成18年1月 中間期	前年同期比	備考
流動資産	509,332	417,320	7,626,793	1827.6%	現預金及び販売用不動産の増加
固定資産	2,444,553	2,536,818	2,057,258	81.1%	
有形固定資産	1,855,598	1,807,848	1,264,090	69.9%	減損会計適用に伴う減少
無形固定資産	11,043	85,104	8,598	10.1%	
投資その他の資産	577,911	643,865	784,569	121.9%	投資有価証券の増加
資産合計	2,953,886	2,954,138	9,684,051	327.8%	

(2) 負債・資本

(単位：千円)

科目	平成16年1月 中間期	平成17年1月 中間期	平成18年1月 中間期	前年同期比	備考
負債の部	1,830,877	1,404,631	117,225	8.3%	
流動負債	1,337,298	1,097,387	85,055	7.8%	短期借入金全額返済による減少
固定負債	493,579	307,244	32,170	10.5%	長期借入金全額返済による減少
資本の部	1,123,008	1,549,507	9,566,826	617.4%	新株予約権の権利行使に伴う資本金等増加
負債・資本合計	2,953,886	2,954,138	9,684,051	327.8%	

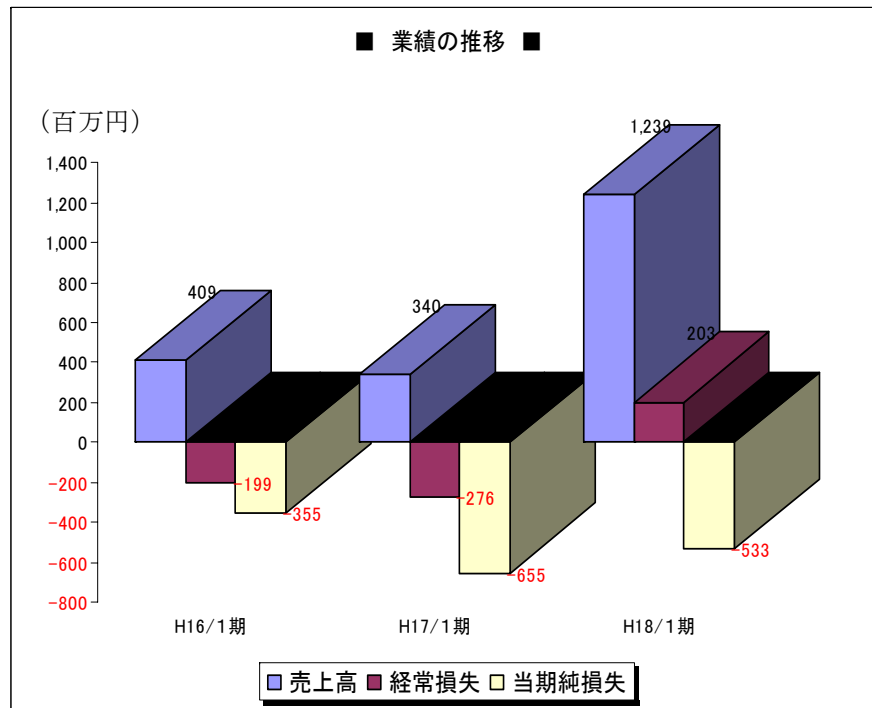
■ 平成18年1月中間期 個別損益計算書 ■

(単位：千円)

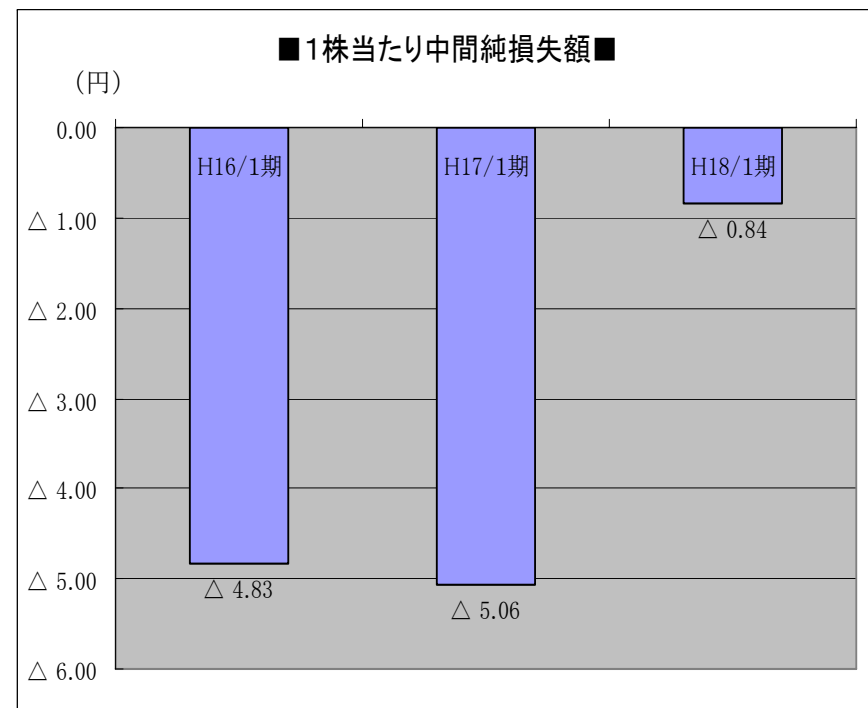
科目	平成16年 1月中間期	平成17年 1月中間期	平成18年 1月中間期	前年 同期比	備考
売上	409,640	340,940	1,031,901	302.7%	投資事業の貢献
売上総利益	188,377	151,482	833,139	550.0%	〃
販売費一般管理費	353,639	416,427	597,205	143.4%	株主数増加に伴う管理費用増加
営業利益	△ 165,261	△ 264,945	235,984	—	
営業外収益	12,015	4,574	10,643	232.7%	
営業外費用	39,781	17,158	7,787	45.4%	
経常利益	△ 193,028	△ 277,529	238,840	—	
特別利益	51,989	—	22,500	—	
特別損失	203,974	376,844	762,486	202.3%	減損損失計上（664百万円）
税引前中間純利益	△ 345,013	△ 654,373	△ 501,145	—	
法人税等	3,500	2,300	3,751	163.1%	
中間純利益	△ 348,513	△ 656,673	△ 504,896	—	

■ 連結財務情報 I ■

■ 業績の推移 ■

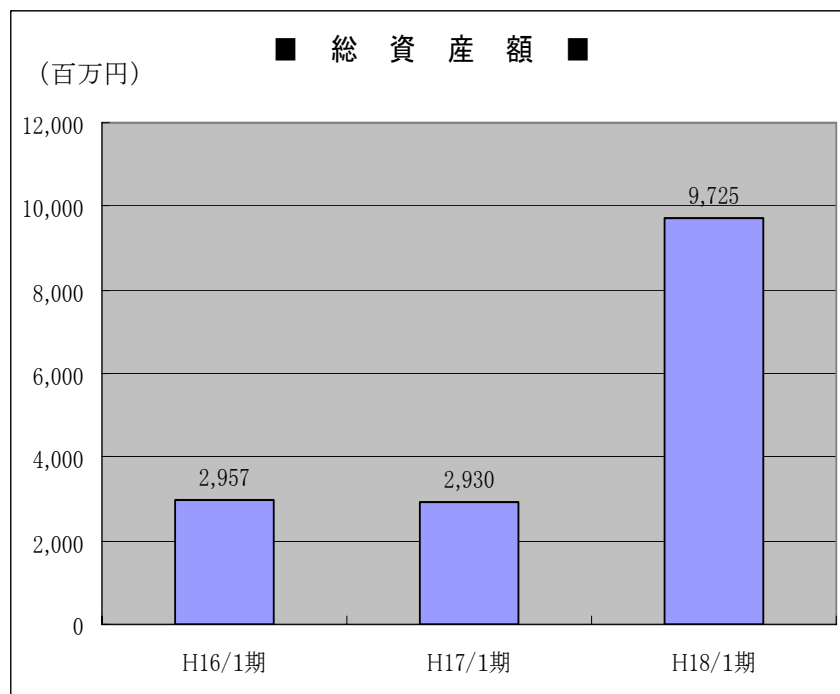


■ 1株当たり中間純損失金額 ■

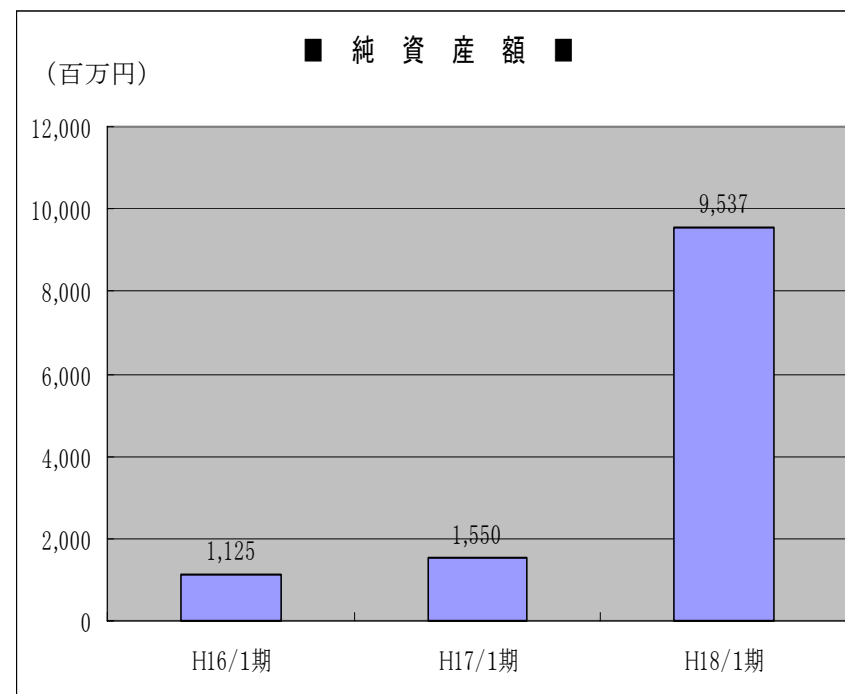


■ 連結財務情報 II ■

■ 総資産額 ■

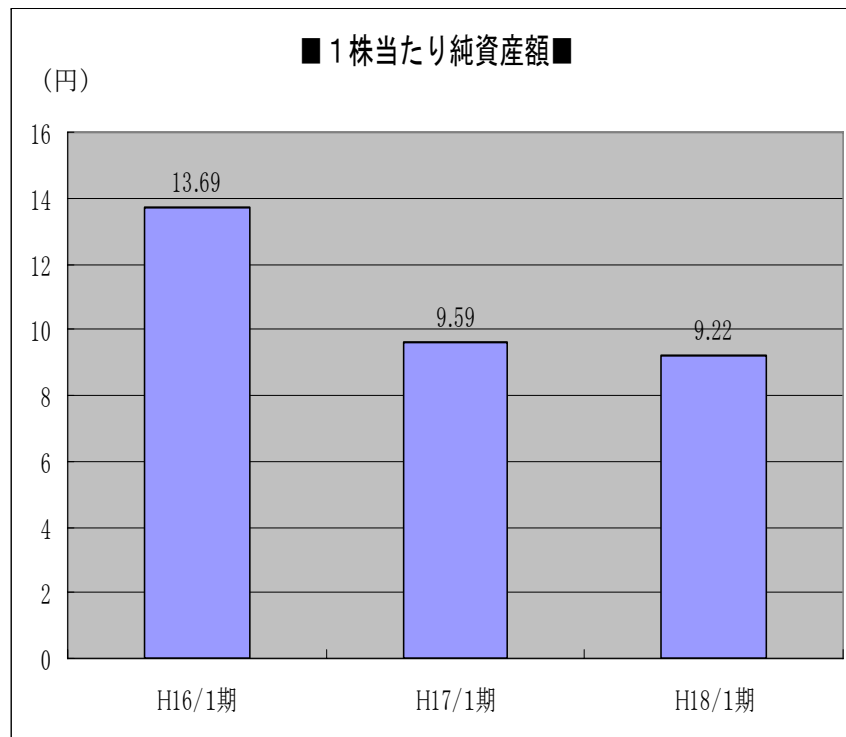


■ 純資産額 ■

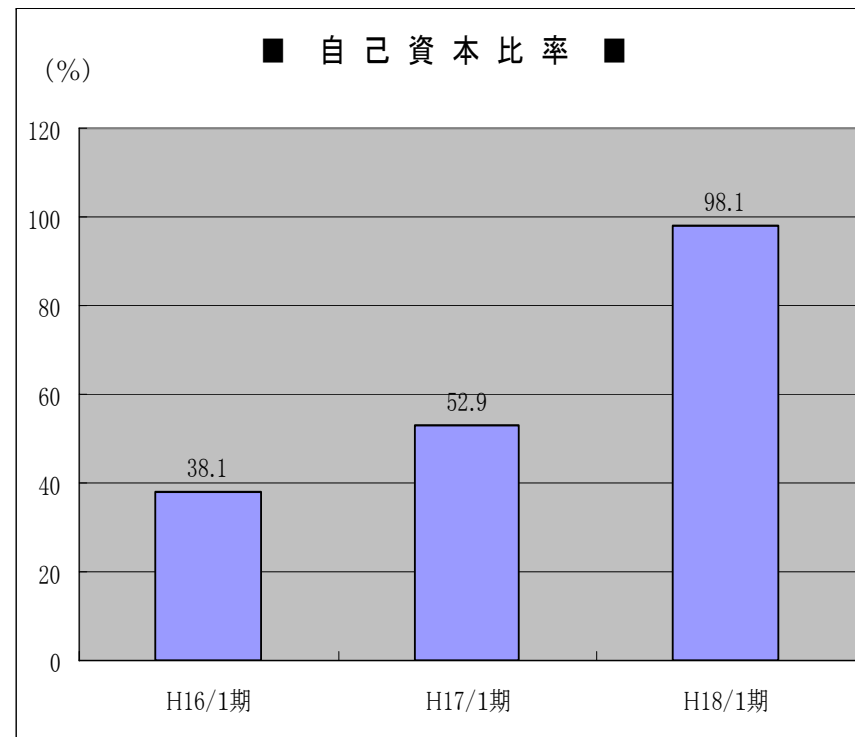


■ 連結財務情報Ⅲ ■

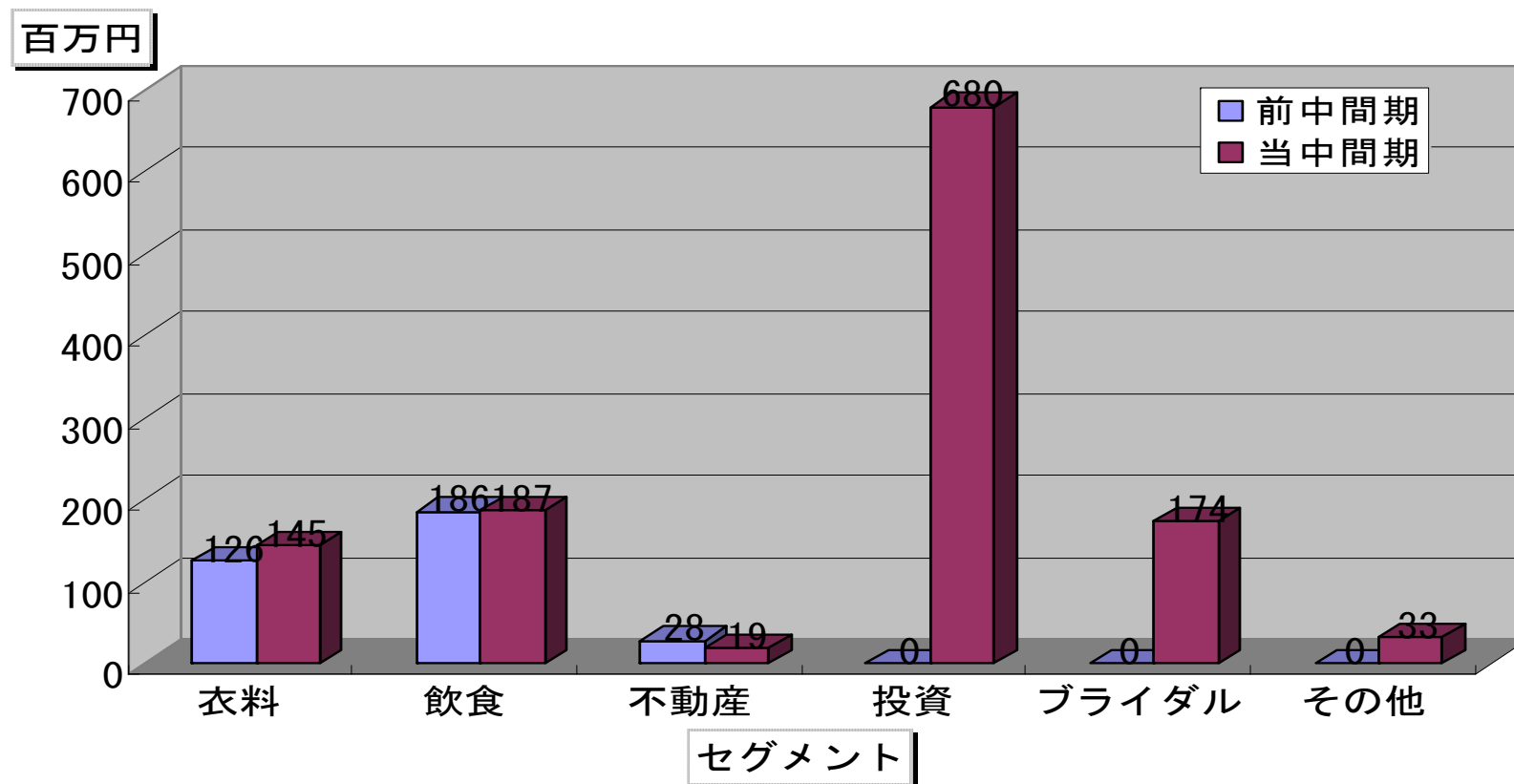
■ 1株当たり純資産額 ■



■ 自己資本比率 ■



■ 事業別セグメント売上高前年対比 ■



- 投資事業は、前中間期は行っておりません。
- ブライダル事業は、(株)セレストが行っている事業です。
- その他の事業は、(株)VOUSが含まれています。



■ その他当中間期のトピックス ■

- ◆ H17. 9 体の大きな方の紳士服専門店「キングセレクト」オープン
(株)VOUSの株式取得による連結子会社化
- ◆ H17.10 第55回定時株主総会決議事項
 - ・「株式移転による完全親会社設立案」の取り下げ決議
 - ・第4回新株予約権発行決議
- ◆ H17.11 上海華源股份有限公司との業務提携解消を取締役会にて
決議。
(株)サハゾロトと資本提携に向けた覚書締結
- ◆ H17.12 借入金を全額返済し無借金会社化
- ◆ H18. 1 (株)サハゾロトの株式取得による関連会社化
(持分法適用会社化)

■ 平成18年7月期 連結業績予想 ■

(単位：千円)

科 目	H17/7期実績	H18/7期予想	前年比	増減額
売 上 高	694,356	1,900,000	273.6%	1,205,644
営業利益	△ 479,592	△ 80,000	—	399,592
経常利益	△ 497,939	△ 80,000	—	417,939
当期純利益	△ 925,101	△ 970,000	—	△ 44,899

<予想ポイント>

- 既存事業(衣料・飲食事業)は、積極的な販売促進やロス管理により収益確保を図る。
- 不動産事業の宅地分譲販売は下期後半より販売予定であるが、本格的な業績貢献は来期以降となる。
- 投資事業は引き続き慎重に投資決定を行う。
- 下期も連結子会社の(株)VOUSならびに(株)セレストの収益寄与。
- 減損会計適用、新株予約権の権利行使による費用増加。



■ 今後の展望 ■

- 事業持株会社として業容を拡大し、安定的な収益を確保できる経営体制の構築。
- 既存事業（衣料・飲食）は、新たな業態開発を進める。
- 不動産事業は、現在進めている開発分譲を成功させ、来期以降の業績に貢献させる。
- 新規事業案件は、早期に収益拡大が見込まれる案件を優先していく。

■ この資料に関する問い合わせ ■

〒780-0841 高知県高知市帯屋町1-10-18

株式会社 イチヤ

管理部 IR担当

TEL(088)823-2638

FAX(088)823-3265

E-mail ir_info@ichiya.biz

(注)この資料に記載された内容は、平成18年1月31日現在において当社が合理的と判断した計画に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される場合があります。また、業績等の見通しは様々な重要な要素により実際の業績と大きく異なることがありますので、これら業績見通しのみに全面的に依拠することはひかえられますようお願いいたします。

